

先日の新聞に、昨今、日本各地で人口の減少に伴い、空き家が増えて来て困っているとの報道が載っていました。荒川区では人口減少はみられません、南千住地区を含めて荒川・三河島・町屋・尾久・日暮里を歩いてみますと、小商店がシャッターを下ろして営業していない商店街が目につきます。夜になると街が暗くなり、防犯上でもよくないと思いますが、社会全体の流れで致し方ないですね。日常の

買物はコンビニかスーパーへ、またはネット販売等で調達して、地元の小売商では買ってくれません。そのため、各店では品揃えもできず、品物が古くなるなど地元の利便性がなくなり、自然と消滅の道をたどっています。

☆六郎が語る☆ 南千住一口話 第154回

荒川区の小売商の団体「荒川区商店街連合会」に以前は47の会が加盟していましたが、現在は42です。各種の共同事業に参加する商店会の数は、そのうちの半分くらいです。参加できないのは、人と金が無いからなのです。行政の補助金の制度も多種にわたってありますが、これの利用も金がないと出来ません。行事に対しての補助率は1-2、2-3、1-6、10-10などがあります。しかし、自己資金がないと10-10でもできないのです。10-10でも参加できないとは思議に思われるでしょうが、制度の仕組みによるのです。さて、我が南千住駅前コソ通り商店会主催の第38回納涼盆踊り大会も、ここ数年毎

回開催が危ぶまれてきました。先行きが暗いのです。やはり、金と人との問題です。今は、色々な方々及び各団体のご協力で金(区からの補助金も含めて)も人も何とかなっています。今後、皆で頭と体を使いながら伝統ある行事を継続していきたいです。

伝統行事のもう一つが、コソ通りに深く関わりのある素盞雄神社の祭礼です。よく宗教うんぬんを言われますが、130年も続いている土地の行事です。100余年前の組織の仕組みは、祭礼に対する歴史の意義などの勉強不足、資金不足、参加役員の不足に加えて地域の祭礼を支える地域で生まれ育ち祭礼の行事に携わった若者がいなくなり、他の地域の人々の手を借りなければ運営できない等問題を抱えているのが現実です。祭の役員は金が掛かるため、なり手が無く金持ちの祭を知らない人が町を牛耳るようになり、色々と難しくなってきました。制度、仕組み等の見直しをみんなまで考えて行く時が来ているように思います。

人手不足は町の行事だけでなく、国全体の問題となって来ています。でも、今まで人手が余り、使われる人が弱い立場でしたが、少しは使う方も考える時が来た事は良い事だと思います。

一人で金を取るのではなく、みんなに金をばらまくことを年取何百億の方々にも考えて頂きたいですね。

まだまだ、下町では泊る家もなく一日の食事に事欠く人達もいます。一人では生きていけません。周りを見回し、考えながら頑張つて明るく前向きに行きましょう。

仙成こと杉山六郎



要矢の
ハーブ
一口メモ
TEL3801-4725

自律神経のバランス調整や心身疲労による食欲不振に。
▽ホップ
不眠や疲労回復に。鎮静作用もあります。

◆飲み方

ポットにハーブをいれます。熱湯を350cc注ぎ3〜4分おいたら飲み頃です。

ハーブは完全無添加、甘味料・保存料も一切使わず、ハーブの力を変質させない植物100%そのもののお味です。ハーブティを作ったら、立ちのぼる香りを吸い込みながら飲みますと、香り(アロマ)の効果もあります。ハーブティは水溶性の成分が主体で、体の中で時間の経過とともに分解され、汗や尿などを經由して排出されます。体調や目的に合わせて朝・昼・晩の食前・食後・食間にいずれかで、飲用ください。

※ハーブは医薬品ではありません。働きは個人の体質や生活習慣によっても多少ちがいます。朝用、夜用各5袋計10袋入り2268円です。

当店では朝用、夜用各2袋計4袋入りのお試しパックもごさいますので、どうぞお試しください。

▽オレンジフラワー
神経緊張による不眠や神経不安によいです。

▽レモングラス